





日本共産党 府会予定候補

かわむら明子

河村あきこ

1974年生まれ。城陽市議会議員(1期)。富野小、南城陽中、城陽高、京都市立看護短期大学卒。看護師として、愛知県内の病院や保育園、京都きつ川病院で勤務。南城陽中PTA会長などを歴任。2018年から地域防災リーダー。1男2女の4人家族。趣味は写真撮影、ジョギング。

かわむら明子   

洛南民報 日本共産党洛南地区委員会は、次の見解を発表しました。
2019年2月発行/洛南地区委員会 〒611-0021宇治市宇治里17 電話:0774-22-5251

看護師として、母親として、そして市議会議員として
医療・看護の現場の声、子育て世代の願い。
いのちに寄り添う仕事の経験を、すべて生かして頑張ります。
一人ひとりを大切に、自分らしく生きること
希望が持てる政治の実現に全力を尽くします。

市議4年、看護師19年——今度は府政で
**誰もおきざりにしない
政治はみんなのもの**

府会定数

2

大型開発推進からチェンジ!!

いのちと平和を何よりも大切にする政治へ

3人の子どもを育てながら、看護師として働いてきました。

介護のために仕事を辞めなければならなかった人などを目の当たりにし、

「医療や介護の制度を良くしなければ

安心して暮らすことができない」と痛感しています。

母親として、子どもの生きづらさや子育て世代の苦労は人ごとと思えません。

子どもと子育て世代の思いに心を寄せて、その思いを府政に届ける仕事をさせてください。



お約束 1 若者の生きづらさを解決

- 京都府独自の給付制奨学金制度を創設し、大学の学費引き下げを国に求めます
- 高校の受験制度見直しをおこない、子どもたちに豊かな高校教育を保障します

お約束 2 医療制度の充実

- 京都府老人医療助成制度を元の窓口1割負担に戻します
- 国民健康保険料の負担を軽減します
- 子どもの医療費助成制度は、京都府の責任で中学校卒業まで入院・通院とも無料にし、城陽市が高校卒業まで補助できるように支援します



北陸新幹線の延伸や東部丘陵線道路など、京都府と城陽市は大金を使う開発を次々に進めようとしています。城陽選出の現職府会議員は、知事に大型開発をいっそう推進することを求め、市民の暮らしは置き去りにされています。城陽市の人口は、この22年間で約1万5000人減少。大型開発の負担が、福祉や教育予算を圧迫し、市民の暮らしを直撃しています。大型開発の無駄づかいをただし、福祉と子育て、暮らしを守る政治に変えましょう。



政治を身近に 毎週ニュースを発行

毎週『おげんきですか明子です』を発行し、議会や地域で起きていることを伝えてきました。子育てや趣味のことなど、議員を身近に感じてもらえるよう記事も工夫。朝宣伝で「いつも読んでいます」と声をかけてくださる方もあり、励みになっています。これからも良いニュースをお届けできるよう頑張ります。

日本共産党
かわむら明子さんに期待します
友人 富野地域在住
松田 剛さん 恵理さん
中学のPTA会長、女性防災リーダー、コミセンボランティア、映画上映会、ランニング…我が町で見掛けるあっこさんは一生懸命で輝いています。同世代の彼女の活躍で政治が身近に。希望をもてる世の中になるよう、府会に新しい風を吹かせてほしいです。

消費税10%ストップ。9条改憲・原発再稼働 NO! **隠ぺい 改ざん** 安倍政治とキツパリ対決